

第十回 Word編 (6) レポートや論文作成の応用

担当者：張 俊超 (チョウ シュンチョウ)

Part I

1 復習

1.1 課題について

図形作成

平均：80(40人、提出していない人は0とした)

男性：81

女性：78

提出していない：8人

Part II

2 長文作成の機能

2.1 アウトラインを作る

文章が多くなればなるほど、どこに何を書いてあるかわからなくなってしまう。そこでいくつかの文章のかたまりを区別するために見出しをつける。

見出しの中には章（大見出し）、節（章の中の小見出し）、項（説の中の小見出し）といった階層がある。

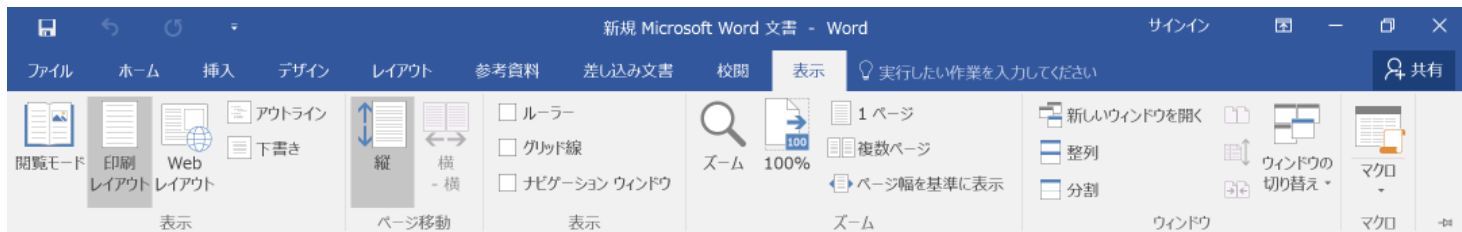
ワードでアウトラインを作ることにより、見出しの階層を認識させる。ワードに見出しの階層を認識させるために、アウトラインレベルに「レベル1」～「レベル9」を指定しなければならない。これらは数字が小さい値ほど上位の「見出し」として扱われる仕組みになっている。章は「レベル1」、節は「レベル2」、項は「レベル3」に相当する。

ただし、本文は「レベル9」に相当する。

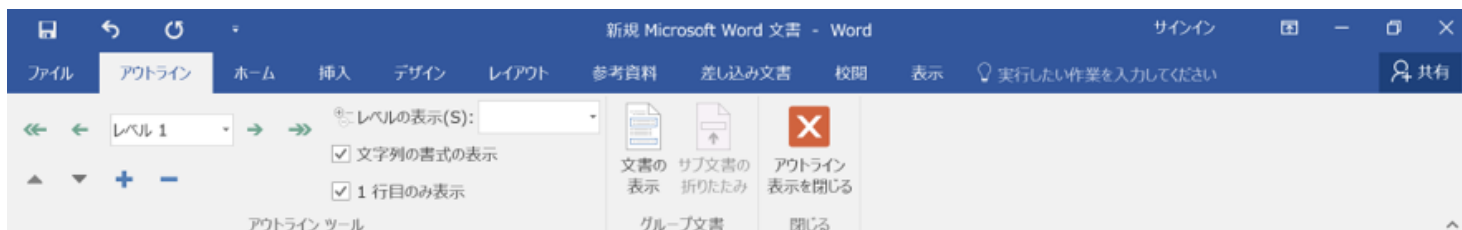
- ⊕ 1. 見出し 1。
 - ⊕ 1.1. 見出し 2。
 - ⊖ 1.1.1.見出し 3。
 - ⊖ 1.1.2.見出し 3。
 - ⊕ 1.2. 見出し 2。
 - ⊖ 1.2.1.見出し 3。
 - ⊖ 1.2.2.見出し 3。

2.1.1 アウトラインモード

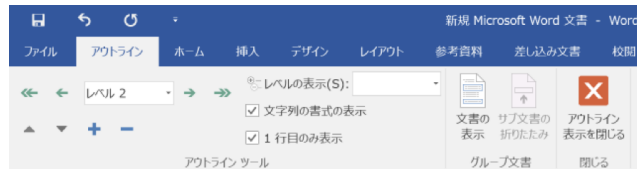
アウトラインモードを表示させるために、「表示」タブの下で、「アウトライン」をクリック。



すると、「アウトライン」タブが表示され、ここでアウトラインを設定し、ワードに見出しレベルを認識させる。



- 緑の矢印で見出しのレベルを調整できる。
- 二重の緑の矢印でレベル 1 またはレベル 9（本文）を設定できる。
- 赤のバツで普通のモードに戻れる。

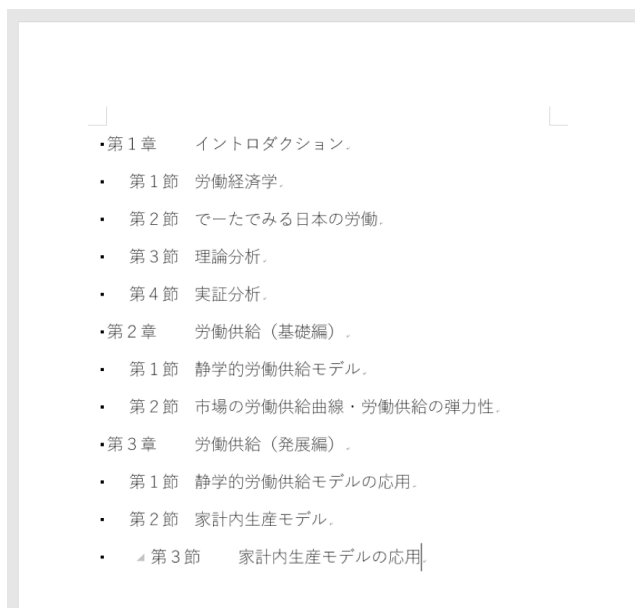


- ⊕ 第 1 章 インTRODクシヨン。
 - ⊖ 第 1 節 労働経済学。
 - ⊖ 第 2 節 で一たでみる日本の労働。
 - ⊖ 第 3 節 理論分析。
 - ⊖ 第 4 節 実証分析。
- ⊕ 第 2 章 労働供給（基礎編）。
 - ⊖ 第 1 節 静学的労働供給モデル。
 - ⊖ 第 2 節 市場の労働供給曲線・労働供給の弾力性。
- ⊕ 第 3 章 労働供給（発展編）。
 - ⊖ 第 1 節 静学的労働供給モデルの応用。
 - ⊖ 第 2 節 家計内生産モデル。
 - ⊖ 第 3 節 家計内生産モデルの応用。

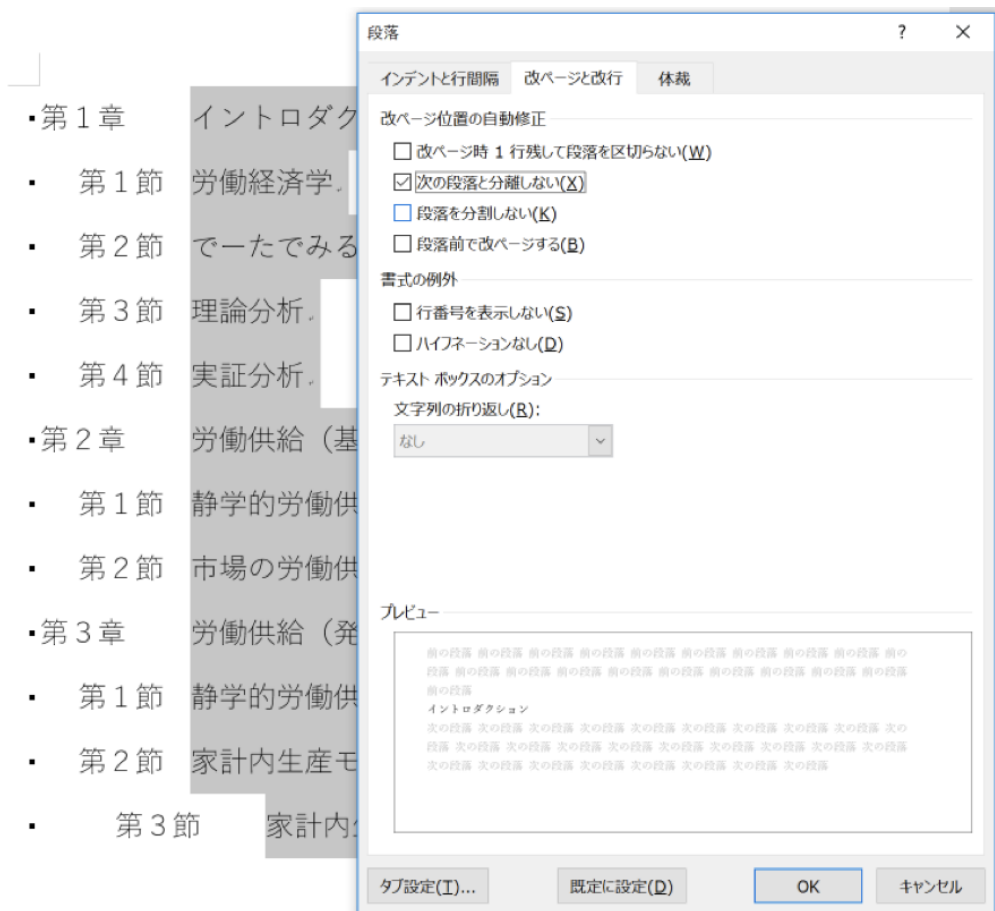
上記の見出しを作ってみてください。より早い見出しを作るために、以下のショットカットがある。

- ・ レベルを下げる：Tab キー
- ・ レベルを上げる：Shift + Tab キー
- ・ 本文：Ctrl + Shift + N キー

一旦、アウトラインモードを閉じてみてください。



普通のモードに戻ると、見出しの前に黒の点がついてる。印刷すると、その黒の点なくなる。気になれば、以下の設定を行うことによる、表示させないことができる。



見出しを選択した上で、右クリックして「段落」を選ぶ。「改ページと改行」の下、「次の段落と分離しない」のチェックボックスをオフにする。

3 目次を作る

見出しを作った上で、自動的に更新できる目次を作れる。文書を増えたり、消したりすることによるページ数の変更は手で訂正する必要はない。手入力の目次の作り方は強くおすすめしない。

「参考資料」タブの下、「目次」をクリックすると、自動作成の目次を挿入することができる。

目次を作った後、ページ数が変わった場合、「目次の更新」をクリックすると、自動的に更新してくれる。

新規 Microsoft Word 文書 - Word

ファイル ホーム 挿入 デザイン レイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 実行したい作業を入力して

目次 目次の更新 テキストの追加 文末脚注の挿入 脚注の挿入 AB 次 脚注 注の表示 スマート検索 引用文献の挿入 資料文献の管理 スタイル: APA 文献目録 図表番号の挿入 図表目次の挿入 図表目次の更新 相互参照

組込み

自動作成の目次 1

内容

第 1 章 見出し 1 1

第 1 節 見出し 2 1

第 1 項 見出し 3 1

自動作成の目次 2

目次

第 1 章 見出し 1 1

第 1 節 見出し 2 1

第 1 項 見出し 3 1

手動作成目次

目次

章のタイトル (レベル 1) を入力してください 1

章のタイトル (レベル 2) を入力してください 2

章のタイトル (レベル 3) を入力してください 3

Office.com で作ったその他の目次(M) ▶

ユーザー設定の目次(C)...

目次の削除(R)

選択範囲を目次ギャラリーに保存(S)...

自動作成の目次 2
見出し 1 ~ 3 のスタイルで書式設定されたすべてのテキストが含まれる、自動作成の目次です (名前は“目次”)。

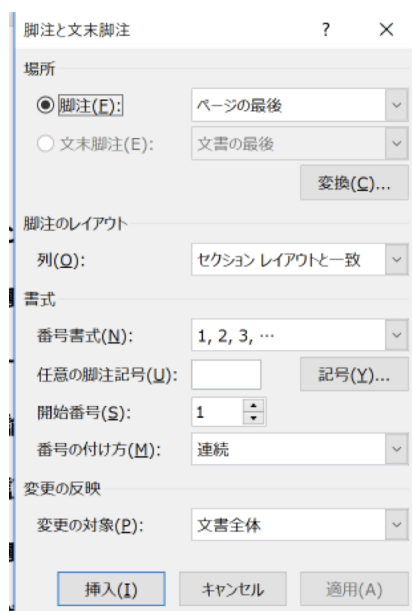
目次

第 1 章	イントロダクション	2
第 1 節	労働経済学	2
第 2 節	でーたでみる日本の労働	2
第 3 節	理論分析	2
第 4 節	実証分析	2
第 2 章	労働供給 (基礎編)	2
第 1 節	静学的労働供給モデル	2
第 2 節	市場の労働供給曲線・労働供給の弾力性	2
第 3 章	労働供給 (発展編)	2
第 1 節	静学的労働供給モデルの応用	2
第 2 節	家計内生産モデル	2
第 3 節	家計内生産モデルの応用	2

4 脚注を作る



脚注を追加したい文書の後、「参考資料」タブの「脚注の挿入」をクリック。

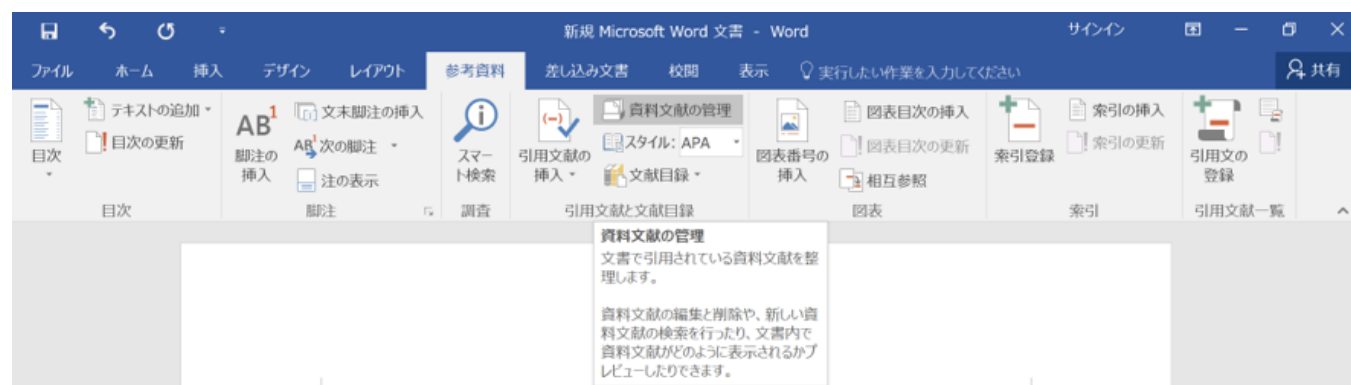


「参考資料」タブの脚注セッションの右下のオプションボタンを押すと、脚注の設定メニューが表示される。脚注の番号書式などが変更できる。

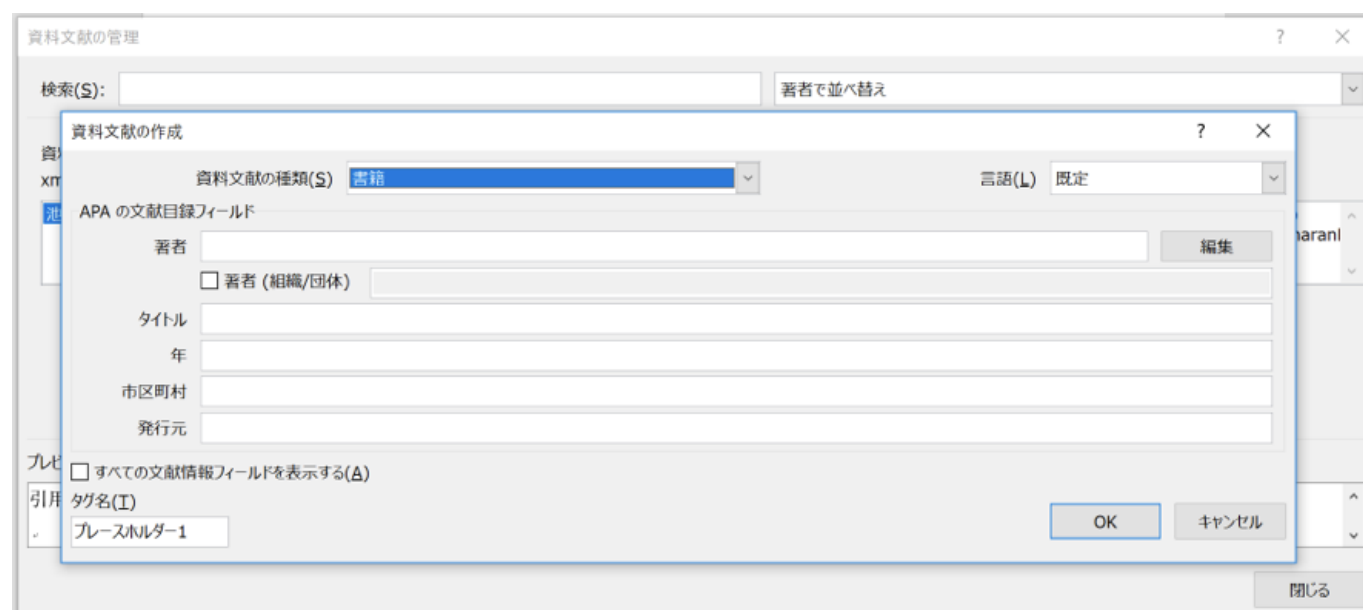
5 文献管理

5.1 Mendeleyアカウントを新規作成

「参考資料」タブの下、「資料文献の管理」をクリックすると、文献を管理することができる。



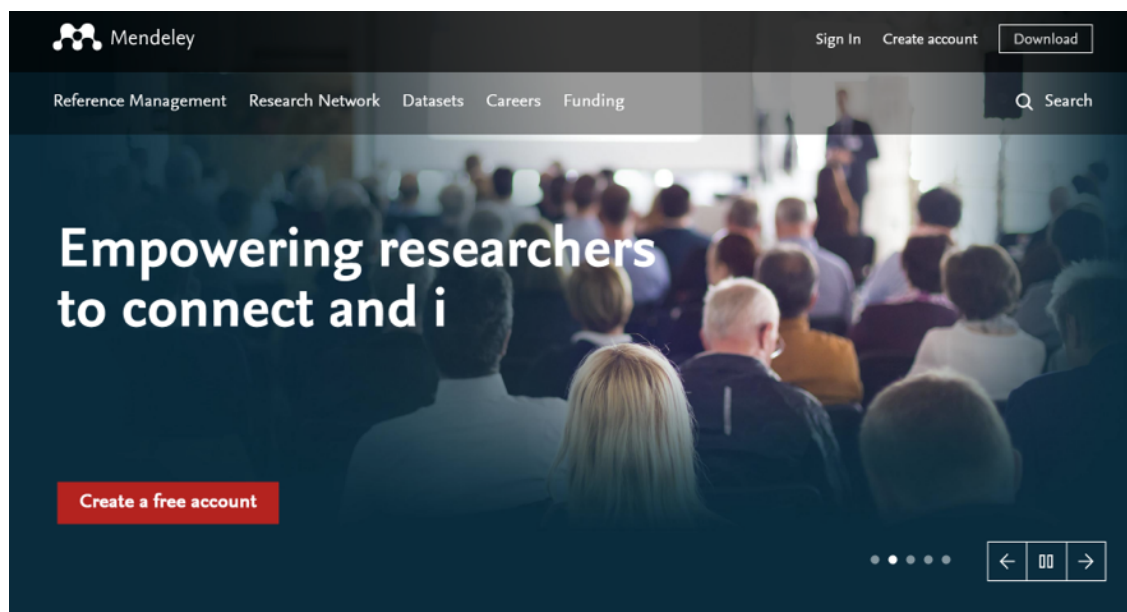
wordについてる文献管理の機能は非常に弱い。wordの検索機能で学術論文を探しても、希望の結果は出てくれないケースが多い。



外部のソフトを使わないと、上記のように、手入力しかできない。



楽にwordで文献管理をするために、以下の無料のソフトを扱う。PC版とWeb版両方あるので、インストールしなくても使用可能。<https://www.mendeley.com/>にアクセスしてください。



右上の「Creat account」をクリックし、新しいアカウントを作る。

Create a Mendeley account

One account for all your research.

Email address

ztempest0218@gmail.com

Mendeley account found, please go to [Sign In](#).

First name

Junchao

Last name

Zhang

Password

Continue >

Hi Junchao!

Let's complete your public profile.

Economics, Econometrics and Finance



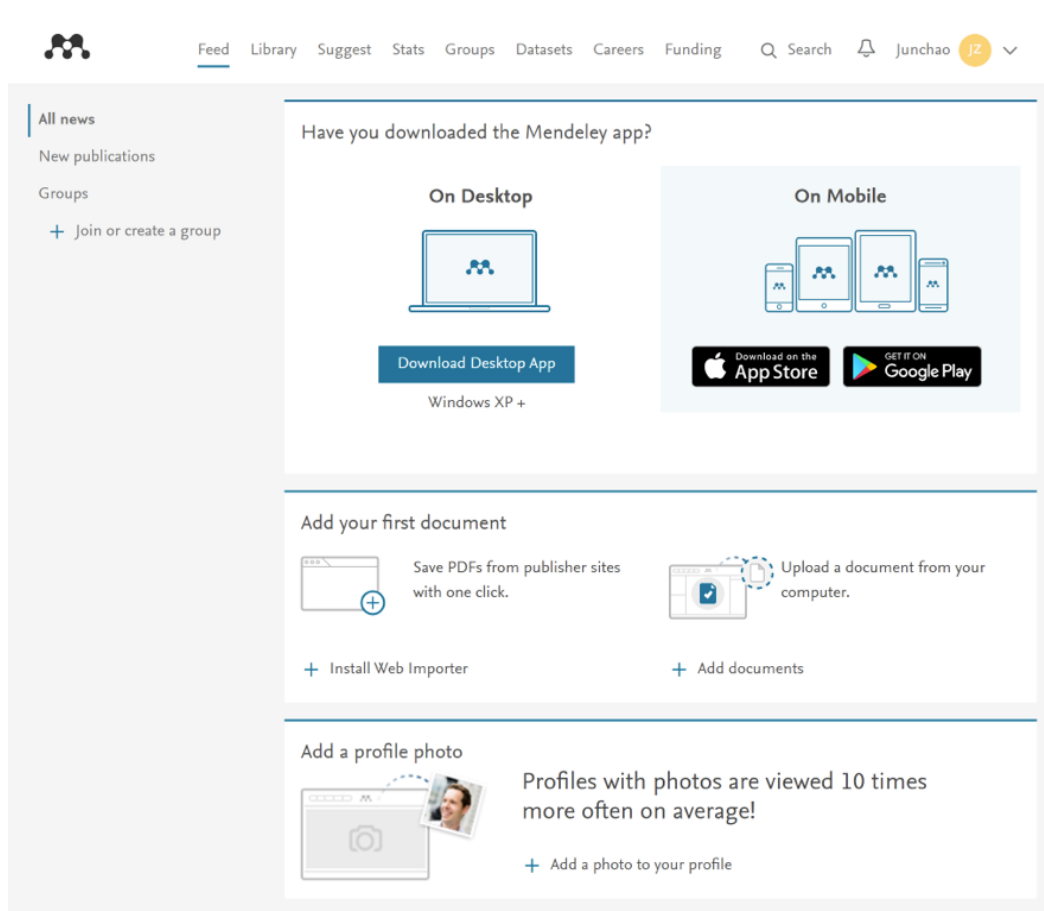
Student > Bachelor



By clicking **Create account**, I agree to the [Privacy Policy](#) and [Terms & Conditions](#)

Create account >

アカウントを作った後、ログインすると、以下の画面が表示される。



「Library」をクリックして、自分のアカウントで保存された文献を確認できる。

5.2 Mendeleyに文献を導入

日本語論文はCiini、英語論文はScience Direct、JSTOR、Wiley、Taylorなどのデータベースで検索できる。英語論文の場合、それぞれのデータベースは共通しないため、統合的学術検索システムのweb of scienceまたはgoogle scholarで検索した方がいい。

日本語論文の文献管理

Ciiniで「誰か副業を持っているのか」を検索し、川上氏の論文が出てくる。

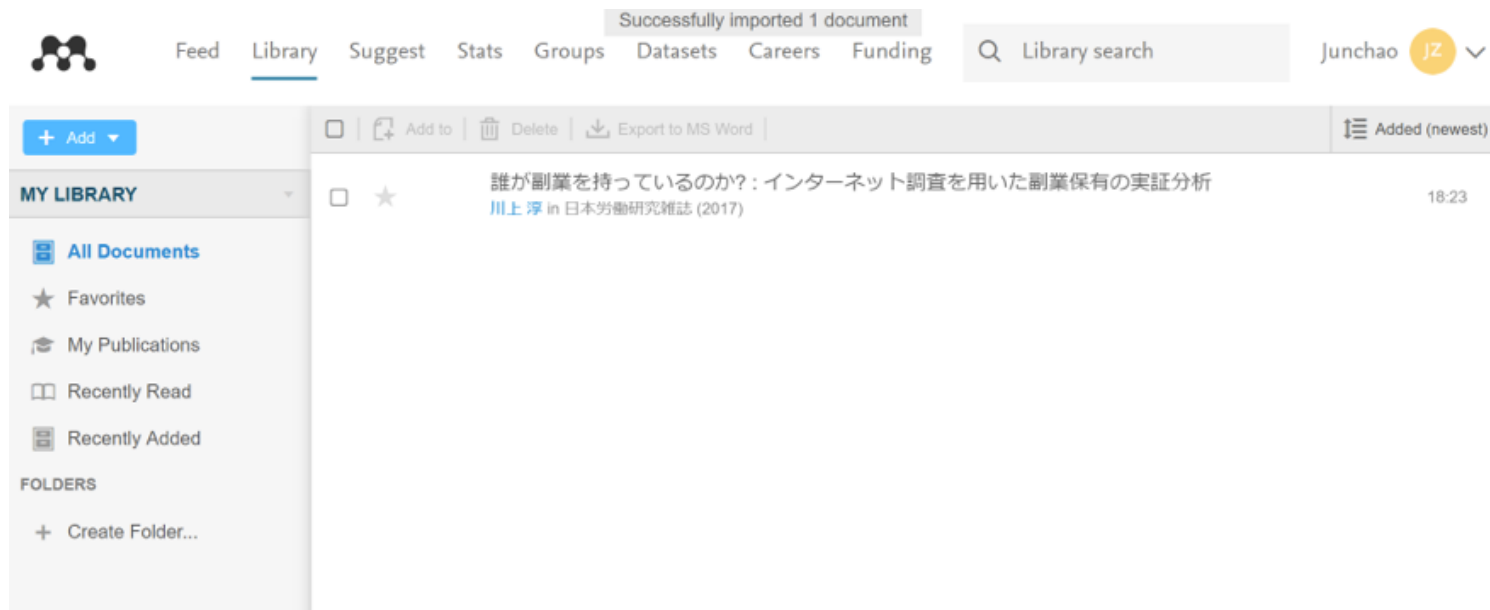
- 右下の「Mendeleyに書き出し」の機能を使わないで！
- Ciiniの具合によって、「Mendeleyに書き出し」の機能で論文の情報が間違っているかもしれない。
- その代わりに、「RISで表示」をクリック、RISファイルをダウンロードしてください。

- RISファイルの中は、論文の著者、タイトルなどの情報が入っている。

The screenshot shows the NII-ELS search results page. At the top, there is a search bar with the text '誰が副業を持っているのか?' and buttons for '検索' (Search), 'すべて' (All), and '本文あり' (Full text available). Below the search bar, there is a red warning message. The main content area displays the paper title '誰が副業を持っているのか? : インターネット調査を用いた副業保有の実証分析' and its English translation 'Who Holds Multiple Jobs? : Empirical Analysis of Multiple Job Holding Using a Japanese Internet Survey' by 川上 淳之 (Kawasaki Kenji). The paper is listed in the '収録刊行物' (Collected Publications) section under '日本労働研究雑誌' (Japanese Journal of Labor Research). On the right side, there is a sidebar with 'キーワード' (Keywords) including '労働経済' (Labor Economics), '労働時間' (Working Hours), and '労働者生活' (Workers' Lives). It also lists '各種コード' (Various Codes) such as NII論文ID (NAID), NII雑誌ID (NCID), ISSN, and NDL identifiers. At the bottom of the sidebar, there is a '書き出し' (Export) section with links to RefWorks, EndNote, Mendeley, Refer/BibIX, RIS, BibTeX, and TSV.

The screenshot shows the Mendeley Library interface. At the top, there is a navigation bar with links for 'Feed', 'Library', 'Suggest', 'Stats', 'Groups', 'Datasets', 'Careers', and 'Funding'. A search bar labeled 'Library search' is on the right. Below the navigation bar, there is a sidebar with a '+ Add' button and a dropdown menu. The dropdown menu is open, showing options: 'Import document', 'New folder', 'New manual entry', 'Import Endnote (.xml)', 'Import RIS (.ris)', and 'Import BibTeX (.bib)'. The main content area is titled 'All Documents' and contains a welcome message: 'Welcome to Mendeley Library, a place to organise, read and annotate your journal articles and other documents.' Below the message is a blue button labeled '+ Upload documents now'.

「Add」－「Import RIS」で、RISファイルをMendeleyに導入してください。



導入したあと、MendeleyのLibraryで文献が見られる。

英語論文の文献管理

Science Direct



[Export](#) [Advanced](#)

You have selected 1 citation for export. [Help](#)

Direct export

[Save to Mendeley](#)

[Save to RefWorks](#)

Export file

☒ RIS (for EndNote, Reference Manager, ProCite)

☐ BibTeX

☐ Text

Content

☐ Citation Only

☒ Citation and Abstract

[Export](#)

Web Library [×](#)

[Save \(1\)](#)

☒ Download PDFs if available

Journal Article [Edit](#)

A dilemma of fertility and female labor supply: Identification using Taiwanese twins

Zhang J

China Economic Review
2017 vol: 43 pp: 47-63

Using micro-data from the Taiwan Population and Housing Census, this study estimates the causal effect of fertility on the labor supply of married women. To address the endogeneity of fertility, we exploit exogenous variations in the number of children caused by twin births, which can be considered a natural experiment. The

[more](#)

DOI	10.1016/j.chieco.2016.12.005
ISSN	1043951X

Science Directでは、「Save to Mendeley」をクリック、「Save」をクリックすることで、Mendeleyに楽に保存することが可能。

他の「Save to Mendeley」の機能がついていないデータベースでは、Ciniiと同じように、RISファイルをダウンロードして、Mendeleyに導入することが可能。

Taylor

<http://www.tandfonline.com/>で”Number of siblings and educational attainment: application of son preference”を検索してみてください。

Taylorでは、「Save to Mendeley」の機能がついていないため、RISファイルをダウンロードしかに。

The screenshot shows the Taylor & Francis Online interface. At the top, there's a blue header with the Taylor & Francis logo and the text "Taylor & Francis Online". To the right, it says "Access provided by Tookei Suuri Kenkyujo" and a "Log" button. Below the header, there's a search bar with the placeholder text "Enter keywords, authors, C". The main content area features the journal title "Applied Economics Letters" and the article title "Number of siblings and educational attainment: application of son preference" by Hung-Han Lin. The article is published online on 24 Feb 2017. On the left side, there are statistics: 38 Views, 0 CrossRef citations, and 0 Altmetric. At the bottom, there are links for "Full Article", "Figures & data", "References", "Citations", "Metrics", "Reprints & Permissions", and a "Get access" button. A "Download citation" link is also present, which is the one mentioned in the text.

「Download Citation」をクリックし、RISファイルをダウンロードできる。

Download Citation

Download a citation file in RIS format that can be imported by citation management software including EndNote, ProCite, RefWorks and Reference Manager.

Choose format

- ☒ RIS (ProCite, Reference Manager) For EndNote, ProCite, RefWorks, and most other reference management software
- ☐ BibTex For JabRef, BibDesk, and other BibTeX-specific software
- ☐ RefWorks Direct Export Export document citations into your Refworks database

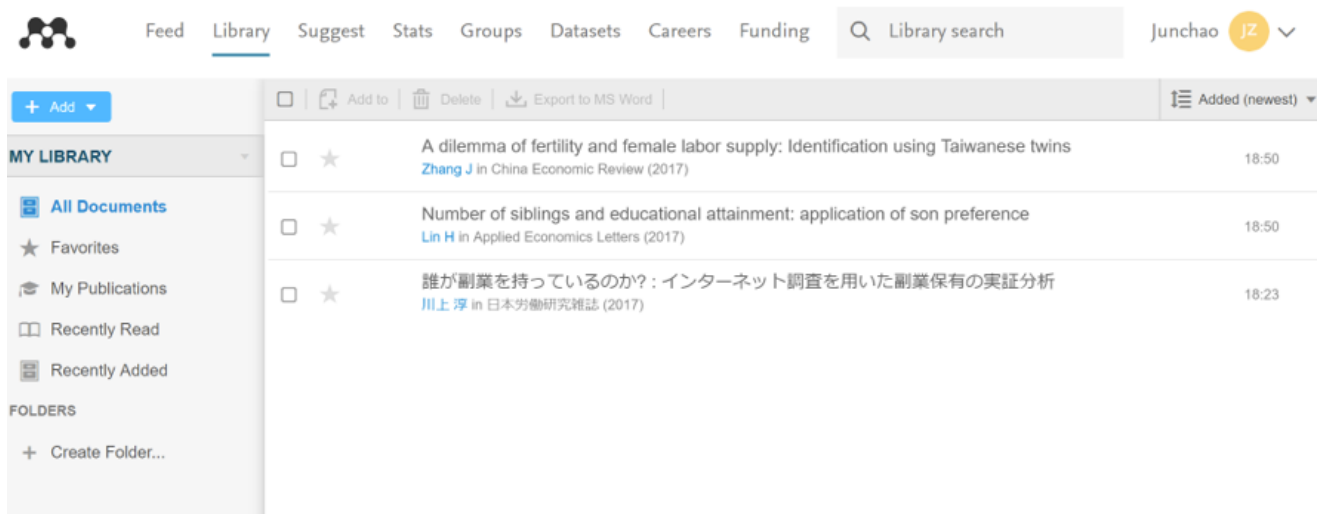
Include

- ☒ Citation for the content below
- ☐ Citation and abstract for the content below
- ☐ Citation and references for the content below

 Download citations

ダウンロードしたファイルをMendeleyに導入してください。
他のデータベースも似た操作が可能。

5.3 Mendeleyに保存した文献をWordで使えるように



現在、Mendeleyの中、三つの文献が入っているはず。



三つの論文のチェックボックスをオンにして、「Export to MS Word」をクリックして、Wordが読める文献リストが入っているデータを導出できる。（Wordの文献管理はxmlフォーマットのファイルを使う。）

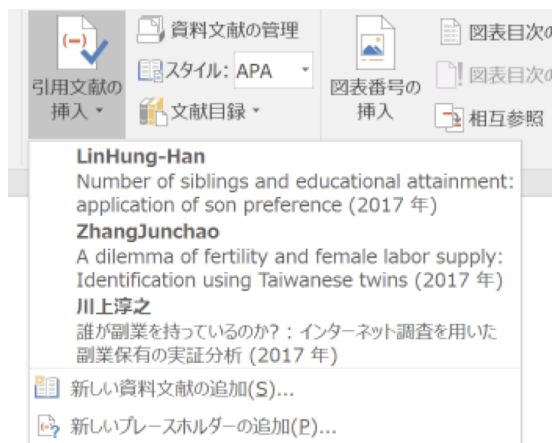
「xml-export」として保存される。



Wordで、「参考資料」タブをクリックし、「資料文献の管理」をクリックし、「参照」をクリックして、「xml-export」ファイルを読み込む。



引用したい文献を選んで、「コピー」を押して、Wordの中に導入する。とりあえず、三つの論文を全部「コピー」してください。



「引用文献の挿入」で、本文で論文を引用できる。

「文献目録」で、参考文献のリストを作れる。

丸かっこにするために、参考文献の言語を英語で設定してください。